

令和8年度秋田市市民協働まちづくり交付金 取組事例一覧

掲載している取組事例は、地域の実情や市民の声を踏まえ、各市民サービスセンターおよび庁内各課所室から提案された課題や取組案をもとに整理したものです。

事業提案に当たっては、この取組事例を参考に応募いただくことができます。また、事例に該当しない内容であっても、本事業の趣旨やテーマに沿った内容であれば応募可能です。

なお、「協働担当課」に市民サービスセンター(SC)が記載されている取組事例については、その市民サービスセンターの地域における課題等を踏まえた事例となっていますが、当該地域以外で実施する事業提案についても応募することができます。

No	テーマ	取組事例		協働担当課
1	①地域のつながり・交流の促進	世代を超えた地域のつながりを広げる取組	コロナ禍を経て、大学生や中高生を含む若い世代の地域活動への参加が減少しています。そこで、地域の大学や、住民の活動拠点等を活用した世代間交流を通じて、若者と地域住民のつながりを深め、地域への愛着と誇りを育む取組を募集します。	西部SC 河辺SC
		住民同士のつながりを深め、地域コミュニティの活性化を図る取組	少子高齢化や若年層の流出により、住民同士の交流の機会が減少し、地域活動の担い手不足や地域への関心の低下が課題となっています。そこで、住民同士や世代を超えた交流を通じて、地域への愛着を育み、地域活動への参加を広げ、地域コミュニティの活性化につなげる取組を募集します。	中央SC 南部SC 東部SC
		地域の歴史文化を未来へつなぐ取組	地域の歴史や文化を知り、次の世代へ伝えていくことは、地域への愛着や誇りを育み、住民同士のつながりを深めることにつながります。そこで、学習機会の提供や世代間交流などを通じて、地域の歴史文化の継承につながる取組を募集します。	南部SC
		緑化活動で地域のつながりを育む取組	地域のつながりの希薄化により、まちの景観を支えてきた緑化活動の継続が課題となっています。そこで、公園や道路沿いの緑化やオープンガーデンづくりを通じて、景観の向上と住民同士の交流を促し、地域への愛着やつながりを深める取組を募集します。	公園課
		地域の共有資産(墓地や史跡等)の環境美化を進める取組	地域の共有資産(墓地や史跡等)において、除草をはじめとする維持管理が行き届かない場所が増えています。そこで、これらの共有地等の環境美化の向上を図る取組を募集します。ただし、既に維持管理費の助成を受けたり、徴収をしている場所については除外します。	生活総務課
		公共空間を活用し、中心市街地のにぎわいを広げる取組	中心市街地では、公園や広場、道路などの公共空間を活用することで、まちなかのにぎわいを広げ、来街者の増加や回遊性の向上につなげることが期待されています。そこで、公共空間を活用して、人がまちに関わる機会を増やし、中心市街地全体の活性化につながる取組を募集します。	都市総務課
		見守りと支え合いの地域づくりを進める取組	少子高齢化やライフスタイルの多様化により、地域のつながりの希薄化や見守り・支え合いの機能の低下が課題となっています。そこで、住民同士の見守り・支え合い活動等の充実化を通じて、高齢者や障がいのある方をはじめ、誰もが安心して暮らせる地域づくりにつなげる取組を募集します。	福祉総務課 地域福祉推進室 北部SC 河辺SC
		買い物に困らない暮らしの実現を支援する取組	商業施設の減少や移動手段の不足により、日常の買い物に不便を感じる人が増えています。そこで、買い物支援や配達時の見守りなどを通じて、誰もが安心して暮らし続けられる地域を支える取組を募集します。	生活総務課
9	②持続可能な町内会活動の推進	町内会活動の担い手づくりと負担軽減を進める取組	町内会役員の高齢化や後継者不足、活動の負担増大などにより、担い手不足や町内会加入率の低下が課題となっています。そこで、新たな担い手の確保や役割分担の工夫、デジタル技術の活用などにより、活動の効率化と負担軽減を図り、持続可能な地域づくりにつなげる取組を募集します。	生活総務課
10	③地域活動の担い手の育成	地域活動と新たな担い手のマッチングを進める取組	町内会活動や地域イベントでは、担い手の高齢化や固定化などにより、活動の継続が難しくなるケースが増えています。そこで、地域活動に関心のある人と活動の場をつなぎ、新たな担い手の発掘と参加の促進を図る取組を募集します。	生活総務課
11		地域情報の発信と担い手を広げる取組	地域活動の担い手が減少する一方で、地域の活動や取組に関する情報が十分に伝わっていないため、住民の参加が広がりにくい状況となっています。そこで、情報の共有や発信を充実させ、地域活動への関心と参加を広げ、新たな担い手の参画につながる取組を募集します。	中央SC
12		若者の定住と地域の担い手を育てる取組	高齢化や人口減少により、地域活動の担い手が不足しています。そこで、若い世代が地域に関わり、住み続けたいと思える環境づくりを通じて、定住の促進につながる取組を募集します。	河辺SC
13		草刈りロボットを活用した環境保全活動を進める取組	高齢化や人口減少により、公園や河川敷などの草刈り作業の担い手不足が課題となっています。そこで、草刈りロボットを活用して作業の負担軽減と効率化を図り、良好な生活環境の維持につなげる取組を募集します。	南部SC
14	④支え合いで進める防犯・防災	自主防災組織の防災活動を広げる取組	高齢化や担い手不足により、防災に関する活動が十分に行われていなかったり、参加者が固定化している地域があります。そこで、防災訓練や若い世代への防災教育などを通じて、幅広い世代の参加を促し、自主防災組織の活動の活性化と地域の防災力の向上につながる取組を募集します。	防災安全対策課
15		高齢者世帯の防災力向上を図る取組	高齢化やひとり暮らし高齢者の増加により、災害時の避難や備えに不安を抱える高齢者が増えています。そこで、高齢者の防災意識を高めるとともに、地域での助け合いや避難支援体制を充実し、災害時に高齢者が安全に避難できるようにする取組を募集します。	河辺SC
16		地域/パトロール活動を活性化させる取組	高齢化や担い手不足により、地域/パトロール活動の継続や効果の向上が課題となっています。そこで、多様な世代の参加を促しながら、見守り活動や防犯啓発など、地域の実情に応じた工夫により地域/パトロール活動を活性化し、防犯意識の向上と犯罪や事故の未然防止につながる取組を募集します。	北部SC
17		高齢者や支援を必要とする方の間口除雪を支え合う取組	高齢者や身体の不自由な方の中には、除雪作業により玄関先や車庫前に寄せられた雪を自力で片付けることが難しい世帯があります。そこで、地域で協力して間口除雪を行い、冬期間の安全で安心な暮らしを支えるとともに、高齢者の孤立防止や地域の支え合いにつなげる取組を募集します。	道路維持課 河辺SC
18		空き家の適切な管理と利活用を進める取組	人口減少や高齢化により空き家が増加し、管理が不十分な空き家は地域の安全や生活環境に影響を及ぼすおそれがあります。そこで、空き家の適切な管理や利活用、地域による見守りや情報共有を通じて、安全で暮らしやすい環境づくりにつながる取組を募集します。	住宅政策課 河辺SC 北部SC
19		側溝の清掃による浸水対策を進める取組	近年、局所的な豪雨の増加により、排水機能の低下による道路や住宅地の冠水リスクが高まっています。そこで、側溝の清掃や維持管理を通じて排水機能を確保し、浸水被害の防止と地域の安全・安心につながる取組を募集します。	生活総務課

No	テーマ	取組事例		協働担当課
20	⑤クマ被害を防ぐ地域環境の整備	クマを寄せつけない環境づくりを進める取組	近年、クマの出没により市民の日常生活への不安が高まっています。そこで、地域での情報共有体制の整備や、実のなる樹木の管理、緩衝地帯の整備などにより、クマの出没を防ぎ、地域ぐるみで安全な生活環境を確保する取組を募集します。	河辺SC 雄和SC
21	⑥子どもを見守り支える地域づくり	子どもの権利への理解を深める取組	秋田市子ども調査によると、子どもの権利について、子ども自身を含めた市民の理解をさらに深めることが求められています。そこで、講演会やワークショップ、座談会、子どもの意見を聴く活動などを通じて、子どもの権利について理解を深める取組を募集します。	子ども総務課
22		困難を抱える子どもを見守り支える取組	家庭の孤立や地域とのつながりの希薄化により、困難を抱える子どもや家庭を早期に把握し、適切な支援につなげることが課題となっています。そこで、子どもの居場所づくりや見守り活動、相談支援などを通じて、子どもと家庭を見守り支える取組を募集します。	子育て相談支援課
23	⑦若者とともに創るまちの未来	大学生等の参画によるまちづくりの活性化を図る取組	人口減少や少子高齢化により、まちづくりの担い手不足が課題となっています。そこで、大学生をはじめとする若者が地域や他大学の学生と交流し、地域課題の解決やまちづくりに主体的に参加することで、地域の活性化と担い手の多様化につなげる取組を募集します。	企画政策課
24		大学生の市内就職と地元定着を促進する取組	市内大学の卒業生の市内就職率は23.6%(R7.3月卒)にとどまっており、在学中に市内企業を知る機会の充実が課題となっています。そこで、大学生と市内企業のインターンシップや情報発信等を通じて、市内企業への理解を深め、市内就職と地元定着につなげる取組を募集します。	企業立地雇用課
25	⑧多様性を認めあい、誰もが活躍する社会づくり	誰もが活躍できる環境づくりを進める取組	進学や就職を機に女性が県外へ流出する傾向があり、性別にかかわらず安心して働き、活躍できる環境づくりが課題となっています。そこで、研修や講演会、ワークショップなどを通じて、性別役割分担の解消やライフイベントに配慮した働きやすい環境づくりを進め、誰もが能力を発揮し活躍できる社会づくりにつなげる取組を募集します。	生活総務課
26		男性の主体的な家事・育児への参画を促進する取組	家事や育児の負担が女性に偏る傾向があり、仕事と家庭の両立が課題となっています。そこで、研修や講演会、ワークショップなどを通じて男性の主体的な家事・育児への参画を促進し、家庭内での役割分担の見直しによりワークライフバランスの改善を図ることで、誰もが働きやすく暮らしやすい環境づくりにつなげる取組を募集します。	生活総務課
27		ジェンダー平等と性の多様性への理解を深める取組	ジェンダー平等や性の多様性への理解は広がりつつある一方で、偏見やアンコンシャス・バイアスのさらなる解消に向けた環境づくりが課題となっています。そこで、学びや対話を通じて多様性への理解を促進し、誰もが安心して暮らし活躍できる社会づくりにつなげる取組を募集します。	生活総務課